

認知症になっても安心して暮らせる社会を

2024 JULY

No. 528

7

月刊 POLE-POLE (スワヒリ語)

# ぼ～れぼ～れ

ゆっくり やさしく おだやかに



「ぼ～れぼ～れ群馬県支部版」

わたぼうし

No.491

## 認知症の人と家族の会 理念

認知症になったとしても、介護する側になったとしても、人としての尊厳が守られ日々の暮らしが安穩に続けられなければならない。認知症の人と家族の会は、ともに励ましあい助け合って、人として実りある人生を送るとともに、認知症になっても安心して暮らせる社会の実現を希求する。

### 巻頭言

#### 新しい電話相談員の誕生



群馬県支部では、県からの委託事業として「認知症の人と家族のための電話相談」をおこなっています。一日二人体制で受け付けています。この二人体制の維持が厳しくなり、新しい相談員を探し始めました。

なかなか、これという人が決まらずにいた時、会員の A さんが突然訪ねてこられました。ビックリしました。A さんは、6 年ほど前の入会時、率直で、でも柔らかい雰囲気を持った素敵な方という印象を強く残して行かれた方でした。相談員を探し始めてから「あの方はどうだろうか」と頭に浮かんだものの、声を掛けるには至っていませんでした。

あまりに突然か、とも思いましたが、思い切って相談員の話を持ち出して見ました。やはり、その場では、「無理」との回答でした。

しかし、その翌日、「ちようど仕事も区切りをつけたところで、折角の誘いなので」と受けて下さることになりました。

初日、電話なしで終わる間に相談の電話が入り、A さんはみごとにその役目を果たし、新しい相談員として登場してくれました。

### 目次

- ・ 巻頭言 新しい電話相談員の誕生 1 頁
- ・ 2024 年世界アルツハイマーデー記念シンポジウム 「認知症を支える人のホンネ」 2～3 頁
- ・ 介護家族のかつとつと専門職のジレンマ
- ・ へわが家の認知症ケア手帳 ⑤⑥ 渡辺医院院長（当会顧問） 渡辺俊之 4 頁
- ・ トピックス レカナマブの治療が始まっています 4 頁
- ・ 編集後記 4 頁

### これからの予定

- 8月11日（日） 渋川つどい 10時～12時 渋川市中央公民館
- 8月17日（土） 太田つどい 10時～12時 太田市蕪川行政センター
- 8月25日（日） 県央つどい 10時～12時 県社会福祉総合センター 7階 701会議室

### 電話相談

◎群馬県支部（群馬県からの委託事業）

認知症の人と家族のための電話相談

027（289）2740

◎本部フリーダイヤル

0120（294）456



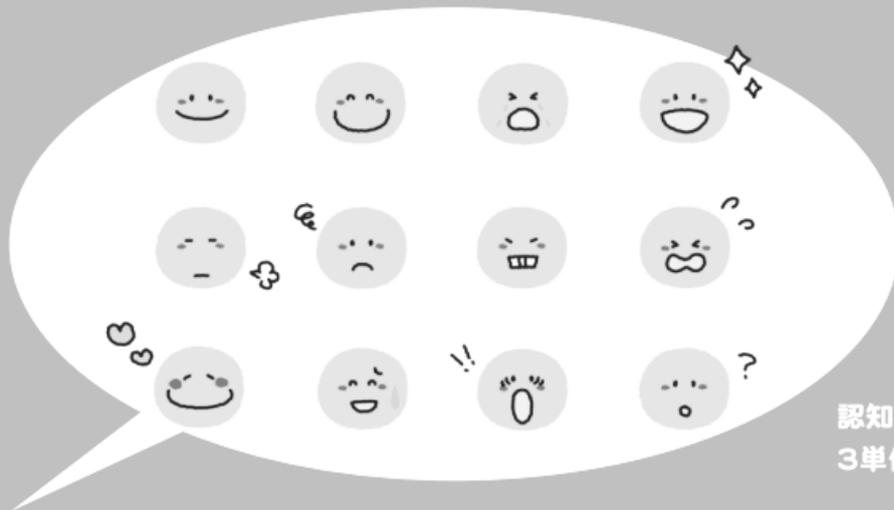
X(旧 Twitter) やってます



認知症の人と家族の会群馬県支部主催 2024世界アルツハイマーデー記念シンポジウム

# 認知症を支える人のホンネ

介護家族のかつとう と 専門職のジレンマ



認知症ケア専門士  
3単位取得講座

9月21日 (土曜) 13:30~16:45 (13時開場)  
群馬県社会福祉総合センター 8階ホール

参加費：一般 500円 (当日会場にて)

：家族の会会員 無料

申し込み：Peatixサイト または 裏面FAXにて

<https://nintisyoukazoku-gunma2024.peatix.com>



1

## 認知症介護体験の語り

介護の中で感じたさまざまな感情、思い出に残る出会い等、長きにわたる介護体験を語っていただきます。

(3名の介護家族が登壇予定)

2

## ドクターによる講演

「診察・往診による  
認知症医療の実際」

前橋協立病院  
瀧口道生先生

3

## ディスカッション

テーマ

「支える人の心が折れて  
しまわないように」

介護家族・専門職それぞれの立場から、率直な意見交換を行います。

後援：厚生労働省 群馬県 日本認知症ケア学会  
群馬県社会福祉士会 群馬県介護福祉士会 群馬県介護支援専門員協会  
群馬県ホームヘルパー協議会 群馬県看護協会

協賛：群馬県地域密着型サービス連絡協議会

\* 群馬県社会福祉協議会社会福祉振興基金対象事業

「認知症の人と家族の会」群馬県支部 〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町13-12 群馬県社会福祉総合センター7F

Tel : 027-289-2740 Mail : misato@xp.wind.jp

## Time Table

- 13:30 開会 代表挨拶
- 13:35～ 県挨拶・認知症に関する県政報告
- 14:00～ 介護体験の語り
- 14:45～ 講演  
「診察・往診による認知症医療の実際」
- 休憩
- 15:30～ ディスカッション  
「支える人の心が折れてしまわないように」
- 16:45 閉会

### 2024アルツハイマーデー標語 「共に生き ともに歩もう 認知症」

認知症介護の現場では、ご本人の世界に合わせつつ、上手に生活を送るために、家族、専門職、と顔の見える範囲での協力が不可欠です。それぞれに支え合いながら介護環境を整えることが理想ですが、なかなかホッネは語れず、すれ違いの結果、心がぼっきりと言う場面もあると感じます。介護に関わる皆さんが体験する葛藤やジレンマから見えてくる認知症介護の現実があると思います。また、介護によって得られた代え難い出会いや、学びの側面を知ること、新しい気づきが得られると考えます。今年度は、標語にある「共に」というキーワードを意識し、より良い関係の構築を考えるシンポジウムになることを願っています。

認知症の人と家族の会群馬県支部  
代表 田部井康夫

## 「認知症の人と家族の会」の主な活動

- 介護家族のつどい
- 電話相談（群馬県委託事業/月～金）
- ・ 県央 毎月第4日曜日
  - ・ 太田 偶数月第3土曜日
  - ・ 館林 奇数月第3土曜日
  - ・ 伊勢崎 奇数月第2土曜日
  - ・ 渋川 毎月第2日曜日
- 027-289-2740
- \*変更の可能性があります。  
参加希望時にはお問い合わせ下さい。
- 会報「わたぼうし」の発行（毎月）
- 介護家族支援講座
- 認知症サポーター養成講座
- 世界アルツハイマーデー 等、啓発活動

「家族の会」は、認知症の人・介護家族に限らず、一般の方、専門職の方、どなたでも入会できます。

## シンポジウム申込用紙 (FAX専用) 027-289-2741

	参加者氏名	ケア専門士 単位修得希望	参加者氏名	ケア専門士 単位修得希望
(代表者を先頭に記入してください)		あり・なし		あり・なし
		あり・なし		あり・なし
		あり・なし		あり・なし
連絡先 (代表者)	〒			
	電話	メール		

渡辺俊之の「わが家の認知症ケア手帳」⑤

心豊かになる人間関係

渡辺医院院長（精神科医、当会顧問） 渡辺俊之



「兄や姉は口ばかり挟んで何もしないです」という言葉を介護者から度々聞きます。介護していかない兄弟姉妹や他人からの助言の多くは、ほとんど役に立ちません。介護の実態を知らない他人からのアドバイスは、雑音にしかなりません。

今回は、ポジティブ心理学から見た介護における人間の幸福感（ウェル・ビーイング）の5つの側面の③番目、「豊かな人間関係（Relationship）」について考えます。

介護者であるあなたを心地よい気分にくれたり、安心感を提供してくれたりする人は誰ですか？そういう人間が周囲にいるでしょうか。緊張を高める人、不快にする人、説教がほしい人は、心豊かにしてくれませんか。私は介護における、心豊かにしてくれるタイプは三つだと思っています。

提供してくれます。

第二は、実際に介護を手伝えないけれど、あなたの苦悩や葛藤をわかってくれる人です。つらさや悲しみを語りたいたいにお説教されるのでは、あなたの心は豊かになりません。介護の喜びを分かち合いたいのには否定されるのでは、話す気持ちになれないでしょう。

第三は、正しい専門的な知識や情報を提供してくれる人です。医師や看護師、ケアマネジャーなど豊富な経験と知識を提供してくれる人も介護者の心を豊かにします。

（お詫びと訂正）



6月号の「わが家の認知症ケア手帳」のタイトルが間違っていました。『ポジティブ感情で介護』は誤りで、正しくは『次の「没頭」を見つけよう』でした。お詫びして訂正します。

トピックス

レカネマブの治療が始まっています

●群馬大学医学部付属病院で6月27日研修会開催●

「アルツハイマー病に対する新たな抗アミロイドβ抗体療法について」

群馬大学医学部付属病院認知症疾患医療センターでは、6月27日、「抗アミロイドβ抗体療法に関する相談・当院に紹介したい場合の方法、費用などについて」と題して、同センター鈴木陽子保健師が、また、「抗アミロイドβ抗体療法の適用と当院における治療の実践について」と題して、池田佳生センター長が、講演をしてくれました。

まだ始まったばかりで、資料は示さ

●美原記念病院では、解説のチラシを作成●

同病院では、「認知症薬レカネマブについて」レカネマブの使用をお考えの患者さんご家族のためにと題するチラシを配布しています。

この資料では、「この資料をご覧のうえ、レカネマブの使用を検討できるかどうかをチェックしてみましょう」として、○対象者についてー使用でき



編集後記

梅雨らしくない梅雨が明けました。らしい暑さをはるかに超える暑さの到来です。対策を万全にして乗り切ります。 (田部井康夫)

